

私たちの道

—— MC WAY を感じる ——

「仕事」と「評価」～人事制度設計支援の現場から

1. 制度を作るのではなく、働きがいのある、よい職場をつくりたい

インタビュー :50 人全社員と目的共有 / 要望にギャップ

- ・ 経営者 「期待値」を評価しなければ成長していけない
 - ・ 担当者 「実績値」を評価しなければ納得は得られない
 - ・ 新規事業担当者 「将来へ目を向けて、評価してほしい」
 - ・ 既存事業担当者 「地に足を付けて、評価してほしい」
-
- ・ どのような基準を「公平な処遇」と定めるか / 「公平感」を感じるか
→ 組織の中の自分の在り方、仕事と自分の向き合い方で変わる
 - ・ 「『私の仕事が会社に評価されました』という教え子の言葉が報酬（喜び）」
→ 組織（仲間）への貢献度の高いスタッフの処遇改善がテーマに

2. 「仕事」の定義によって、「評価」の意味合いが変わる

- ・ 誰を幸せにしたいか（その人にとっての幸せとは何か）
- ・ 「誰」を幸せにしようとしている、『誰』を幸せにしたいか
※ 8 年前の採用面談 → 人事 /PJT2030
「この場にいる人」→「その人の大事な人も幸せにしたい」